

■一般目標 (GIO)

歯冠修復技工学の基礎的理論に基づき、全部被覆冠に分類される全部金属（鋳造）冠を製作し、全部金属（鋳造）冠の形態と機能、製作方法を習得する。

■到達目標 (SBOs)

- ・作業用模型を製作できる。
- ・咬合器に作業用模型を装着できる。
- ・全部金属冠のワックスパターン形成ができる。
- ・全部金属冠の埋没・鋳造ができる。
- ・全部金属冠の研磨ができる。

■教科書：1 最新歯科技工士教本 歯冠修復技工学（医歯薬出版）
2 最新歯科技工士教本 口腔・顎顔面解剖学（医歯薬出版）

■参考資料：プリント配付

■授業時間：木曜日 19：40～21：15

■オフィスアワー：木内 香 (kiuchi.kaori@nihon-u.ac.jp) 木曜日・16：00～17：00

■成績評価：実習製作物および提出物（70%）と実技試験（30%）を月、木、金曜日の実習の合計で評価する。

■注意事項：教科書，配付プリントおよび実習に必要な用具を持参すること。

■授業方法：実習形式，実習講義を基にクラウンの製作（一部，遠隔実習）を行う。

■準備学習：事前に教科書および配付プリントを読んで，実習内容を理解しておくこと。

■準備学習時間：準備学習に必要な時間（1時間程度）を充てて復習を行うこと。

■実務経験：木内香；歯科技工士として臨床経験を積む。その経験を基に，歯科臨床に必要な基礎的事項を教えていく。

■関連教科：歯冠修復技工学（全学年），顎口腔機能学（1・2年），歯冠修復技工学実習（2年）

■予定表：

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第1回4月11日 木内 香 宮井 克樹 早坂 秀 田中 悠貴 須藤 晴輝	講義 1. 前期実習の概要 2. 歯形彫刻 1) 歯の計測 (1) 歯軸 (2) 計測器 (3) 歯の計測方法 2) 歯のデッサン (1) 展開図の描き方 (教) pp. 164-166 実習 2. 歯形彫刻 1) 歯の計測 2) 歯のデッサン (FDI : 11, 12)	<ul style="list-style-type: none"> ・歯の計測について使用する器具と計測方法を解釈する。 ・歯のデッサン，展開図の描き方を解釈する。 ・歯科審美の意義を解釈できる。 ・上顎右側中切歯 (FDI : 11) の歯の計測を行う。 ・上顎右側中切歯 (FDI : 11) の展開図を解釈する。
第2回4月18日 木内 香 他	講義 2. クラウン製作の基礎－永久歯の形態 3) 上，下顎犬歯 実習	<ul style="list-style-type: none"> ・上，下顎犬歯の種類と名称を列挙できる。 ・上，下顎犬歯の形態を説明できる。 ・上顎右側犬歯 (FDI : 13) および下顎右側犬歯FDI : 43) の展開図を解釈する。

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
	2. クラウン製作の基礎－永久歯の形態 7) 上, 下顎右側犬歯・展開図描記 (教2) pp. 6-16, 32-36	
第3回 4月25日 木内 香 他	講義 2. クラウン製作の基礎－永久歯の形態 7) 下顎大白歯 実習 2. クラウン製作の基礎－永久歯の形態 7) 下顎右側大白歯・展開図描記 (教2) pp. 6-16, 32-36	<ul style="list-style-type: none"> ・下顎大白歯の種類と名称を列挙できる。 ・下顎大白歯の形態を説明できる。 ・下顎右側第一大臼歯 (FDI : 46) および下顎右側第一大臼歯 (FDI : 46) の展開図を解釈する。 ・下顎右側第二大臼歯 (FDI : 47) および下顎右側第二大臼歯 (FDI : 47) の展開図を描き展開図に各部の名称を記入する。
第4回 5月2日 木内 香 他	2. クラウン製作の基礎－歯のデッサン 3) 上, 下顎左側犬歯 (FDI : 23, 33) (教2) pp. 21-30	<ul style="list-style-type: none"> ・上, 下顎左側犬歯 (FDI : 23, 33) のデッサンを行い解剖学的形態と特徴を習得する。
第5回 5月9日 木内 香 他	2. クラウン製作の基礎－歯のデッサン 3) 上, 下顎左側第一小臼歯と第二小臼歯 (FDI : 34, 35) (教2) pp. 42-48	<ul style="list-style-type: none"> ・上, 下顎左側第一小臼歯と第二小臼歯 (FDI : 34, 35) のデッサンを行い解剖学的形態と特徴を習得する。
第6回 5月16日 木内 香 他	5. 歯形彫刻と展開図 1) 上顎右側中切歯 (FDI : 11) (教) pp. 168-183	<ul style="list-style-type: none"> ・展開図と自然歯模型B-ANA 3A (28S) を参考にして上顎右側中切歯 (FDI : 11) の歯形彫刻を行う。
第7回 5月23日 木内 香 他	実習 3. クラウンの製作 1) 作業用模型製作 (1) 石膏注入	<ul style="list-style-type: none"> ・作業用模型製作のための印象の型に (下顎) 石膏 (超硬質石膏) を注入する。
第8回 5月30日 木内 香 他	実習 1) 下顎作業用模型製作 (2) ダウエルピン植立 (3) 二次石膏注入	<ul style="list-style-type: none"> ・作業用模型にダウエルピン植立を行う。 ・作業用模型に二次石膏を注入し, 台付けを行う。
第9回 6月6日 木内 香 他	講義 3. クラウンの製作 2) 咬合器装着 (教1) pp. 71-75 実習 装着前準備	<ul style="list-style-type: none"> ・上顎模型をプロアーチ IG 咬合器に装着する方法を解釈できる。 ・咬合平面板を使用し, 上顎模型をプロアーチ IG 咬合器に装着する。 ・咬合器装着を正確にするために, 装着用石膏の量を調節する前準備を行う。
第10回 6月13日 木内 香 他	講義 3. クラウンの製作 3) 全部金属 (鋳造) 冠製作・下顎左側第一大臼歯 (1) ワックスパターン形成の方	<ul style="list-style-type: none"> ・全部金属 (鋳造) 冠となる下顎左側第一大臼歯のワックスパターン形成の方法を解釈する。 ・ワックスの性質を解釈する。 ・ワックスパターン形成に必要な器具の種類と使用方法を解釈する。

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
	法 (教1)pp. 75-82 実習 3)全部金属(鋳造)冠製作・ 下顎左側第一大臼歯 (1)ワックスパターン形成	<ul style="list-style-type: none"> ・下顎左側第一大臼歯のワックスパターン形成を行う。 ・講義, デモで行ったワックスパターン形成を模倣する。
第11回6月20日 木内 香 他	実習 3. ク라운の製作 3)全部金属(鋳造)冠製作・ 下顎左側第一大臼歯 (1)ワックスパターン形成完成	<ul style="list-style-type: none"> ・下顎左側第一大臼歯の形態を回復した後, 歯冠の咬合面形態, 咬合接触と細部の形成を行う。 ・ワックスパターンの所定の位置にリムーバルノブを付与する。
第12回6月27日 木内 香 他	実習 3. ク라운の製作 3)全部金属(鋳造)冠製作・ 下顎左側第一大臼歯 (4)埋没 再ワックスパターン形成	<ul style="list-style-type: none"> ・埋没を行う。 ・埋没を終了後, 直ちに下顎左側第一大臼歯の新しいワックスパターン形成を行う。
第13回7月4日 木内 香 他	講義 3. ク라운の製作 3)全部金属(鋳造)冠製作・ 下顎左側第一大臼歯 (6)調整, 研磨 (教1)pp. 87-100 実習 (5)研磨	<ul style="list-style-type: none"> ・鋳造後のクラウンの調整を解釈する。 ・研磨の意義と目的を解釈する。 ・切削用具(ポイント類)の選択およびその使用方法を習得する。
第14回7月11日 木内 香 他	実習 3. ク라운の製作 3)全部金属(鋳造)冠製作・ 下顎左側第一大臼歯 (6)調整, 研磨	<ul style="list-style-type: none"> ・研磨の意義と目的を理解し, 研磨作業を行う。 ・切削用具(ポイント類)の選択およびその使用方法を習得する。 ・上顎左側第一小臼歯のワックスパターン形成を行う。
第15回7月18日 木内 香 他	実習 3. ク라운の製作 上顎作業用模型製作 (2)ダウエルピン植立 (3)二次石膏注入 (4)分割, 歯型調整	<ul style="list-style-type: none"> ・上顎作業用模型を製作する。 ・一次石膏注入